

令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
今次署名案件（概要）

1. バックアン省タンラップ村生活用水整備計画
2. クアンビン省における統合的クラスター弾等除去計画
3. ベトナム北部3省における点字機器整備計画
4. タインホア省トゥオンニン村小学校校舎建設計画
5. ライチャウ省ホーミット村道路建設計画
6. ライチャウ省タートン村幼稚園園舎建設計画
7. 結核スクリーニングのための携帯型X線撮影装置整備計画

## 令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「バックカン省タンラップ村生活用水整備計画」

### 1. 案件概要

タンラップ村に新たに生活用水システム（貯水ダム1基，貯水タンク1基，濾過タンク（30 m<sup>3</sup>）1基，給水パイプ8,796 m）等を整備することにより，住民及び同村小学校・幼稚園の生徒・教員及び医療センター利用者が衛生的な生活用水へのアクセスを確保し，もって，衛生環境，教育環境及び医療環境の向上に寄与する。



### 2. 対象地域と現状

(1) バックカン省チョードン郡タンラップ村

(2) タンラップ村は山岳地帯にあり水源までが遠いため，住民は近隣の質の悪い給水システムを利用しているが，限られた予算の中で，テープ，ゴム，竹，プラスチックで補強する等の修繕を繰り返しながら何とか使用している状況である。それに加え，乾季（主に11月～3月）には湧水の量が減少するため，住民は飲料水不足に見舞われている。また，特に雨季において，家畜の糞尿や農業で使用する殺虫剤・農薬等が水源を汚染している。現在の給水システムは，水濾過システムが欠如しているため，眼病や下痢等の疾患の蔓延が危惧されており，タンラップ村医療センターによれば，2019年18件の消化器系疾患の患者が報告されている。また，現在，タンラップ村小学校・幼稚園・医療センターでは共同で2 m<sup>3</sup>のタンクの水を利用しているが，濾過されておらず，不衛生な状態である。



衛生状態が非常に悪くひどい悪臭が漂っている幼稚園・小学校のトイレ

3. 供与金額 76,799 米ドル (8,447,890 円)

4. 実施団体 タンラップ村人民委員

## 令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「クアンビン省における統合的クラスター弾等除去計画」

### 1. 案件概要

クアンビン省クアンニン郡，ボーチャック郡で，不発弾・地雷の除去を行うことにより，不発弾により汚染された土地(約 2,480,850 平方メートル)を経済的・社会的に利用可能な土地に転換させ，もつての住民の生命の脅威の軽減及び同地域の経済社会開発に寄与する。

### 2. 対象地域と現状

#### (1) クアンビン省

(2) ベトナムでは，1955 年から 1975 年の間に推定 1500 万トン（第二次世界大戦中に連合国により世界各地で投下された全爆弾の 3 倍以上の量にあたる）の爆弾が投下され，その約 10-30%は爆発しなかったとみられている。ベトナム労働・傷病兵・社会問題省の発表（2017 年）によると，ベトナムではベトナム戦争終結以降，40 年間で不発弾により 4 万 2,000 人以上が命を落とし，約 6 万 2,000 人が負傷した。依然として国土の 18.7%に不発弾や地雷などの戦争による爆発物の遺物が残っているとみられており，住民の安全を脅かすとともに，安全な土地の利用が妨げられる等社会開発上においても大きな障害となっている。ベトナム政府は，不発弾・地雷の除去を喫緊の課題として，2014 年に首相決定により，不発弾・地雷問題を主管する民政組織「ベトナム爆弾地雷除去作業センター（VBMAC）」を立ち上げ，国防省，労働・傷病兵・社会問題省，外務省，計画投資省，保健省等の省庁横断的な取り組みを精力的に行っている。しかしながら，未だ大量に残留する不発弾等の爆発物をベトナム政府のみで除去するのは不可能であり，国際的な協力を積極的に呼びかけている。



住民の通報により発見された不発弾をマーキングしている様子

### 3. 供与金額

636,353 米ドル (69,998,830 円)

### 4. 実施団体

マインズ・アドバイザーズ・グループ・ベトナム

## 令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ベトナム北部3省における点字機器整備計画」

### 1. 案件概要

ハノイ市，ハイズオン省，バクニン省にあるベトナム盲人協会本部，ハノイ盲人協会及びハイズオン盲人協会及びバクニン盲人協会の施設内に，点字機器（点字プリンター4台，携帯型点字ディスプレイ12台，点字入力可能なソフトウェアを搭載したコンピューター4台）を整備することにより，点字機材の拡充を図り，3地域に在住の視覚障がい者の教育の質の向上に寄与する。



### 2. 対象地域と現状

(1) ハノイ市，ハイズオン省及びバクニン省

(2) ベトナム全土の障がい者数は人口の約7%で約580万人，そのうち視覚障がい者数は全盲60万人，弱視者を含めると103万人と推定されている。被供与団体は視覚障がい者に対してより多くの雇用機会を提供するための活動をしている。視覚障がい者の主な就労先としてはマッサージ産業，手工芸品産業，農業，音楽産業等がある。ベトナム政府は障がい者支援政策の一貫として視覚障がい者の教育・職業訓練を推進している。一方で，視覚障がい者への教材供与に関する支援は不十分である。ベトナム盲人協会本部では，義務教育教材・職業訓練教材のために年間概算で少なくとも100万ページ相当の点字教材の需要があるものの，点字プリンターの不足により，その現在約50%程度しか印刷することができず，視覚障害を煩う生徒たちの多くは，十分な点字教材がないまま授業を受けている。



先生と盲目の子供たちの様子

3. 供与金額 86,592米ドル (9,525,120円)

4. 実施団体 ベトナム盲人協会

令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「タインホア省トゥオンニン村小学校校舎建設計画」

1. 案件概要

トゥオンニン村小学校本校の敷地内に、新たに新校舎(平屋4教室, 450 m<sup>2</sup>)を整備することにより、教育環境の改善を図り、もって生徒の教育の質の向上及び災害に強い教育環境作りを目指す。



2. 対象地域と現状

(1) タインホア省ニュースアン郡トゥオンニン村

(2) トゥオンニン小学校には本校及び3つの分校があり、合計29クラス、約700名の児童が在籍している。トゥオンニン小学校本校はトゥオンニン村の中心部に位置しており、第1学年から第5学年まであり全部で14クラス、男子生徒210名、女性生徒233名の合計443名及び教員25名が在籍している。現在教室数は10部屋だが、教室不足の問題が深刻であり、4クラスの生徒たちは美術室、読書室、資料室を教室としての利用を余儀なくされている他、2年生の2クラスが合同授業を受けなければならない状態である。また、トゥオンニン村は自然災害の影響を受けやすく、トゥオンニン小学校自体も台風により校舎の屋根や備品の一部に損傷がおきる等の被害を受けており、災害に強く防災拠点ともなる強靱な校舎の確保が課題となっている。



劣化した天井とカビの生えた壁

3. 供与金額 87,608 米ドル (9,636,880 円)

4. 実施団体 ワールド・ビジョン・インターナショナル・ベトナム



## 令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ライチャウ省ホーミット村道路建設計画」

### 1. 案件概要

ホーミット村内の安全な交通を確保し、住民の農業生産性を向上するために農村道路（全長 2.038 km, 幅 4mを整備するもの）。

### 2. 対象地域と現状

(1) ライチャウ省タンユエン郡ホーミット村

(2) タンユエン郡ホーミット村はライチャウ省の中心地からおよそ 85km 離れたところに位置し、フモン族とタイ族から構成されている。同地域の社会経済発展は遅れており、インフラが未整備で、生活環境は十分に整っていない状態である。本案件実施地（タ・フー集落とタオ・ア集落に住む住民）の 326 世帯のうち 108 世帯（48%）が貧困世帯であり、その中でも特に 33 世帯が特に貧しい。タ・フー集落とタオ・ア集落、タオ・シ集落を結ぶ道路は、未舗装であり、急傾斜も多い。雨期になると同道路はぬかるんで滑りやすく、また洪水も発生するため交通に支障をきたしている。道路が未整備であるがため、農家の人々は車両等が使えず生産性が低くなってしまっている。また、生産物の輸送にも支障をきたし収益性を低下させている。



大きな溝ができていない道路の始まり

3. 供与金額 86,505 米ドル (9,515,550 円)
4. 実施団体 タンユエン郡人民委員会

## 令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ライチャウ省タートン村幼稚園園舎建設計画」

### 1. 案件概要

ライチャウ省タートン村カオチャイ集落のタートン幼稚園カオチャイ分校の施設内に新校舎1棟（1階建て2教室、職員室、トイレ2部屋（手洗い場2箇所）、倉庫2部屋計204㎡及び台所、給水タンク、校庭）を整備することで、教育環境及び衛生環境の改善を図り、もって園児教育の質の向上及び健康的な育成促進に寄与する。



### 2. 対象地域と現状

(1) ライチャウ省ムオンテ郡タートン村

(2) 現在、タートン幼稚園カオチャイ分校には92名の子どもたち、6人の教員が在籍しているが、同分校は園舎の整備が間に合っておらず、現在、臨時園舎を使用している。教室数に合わせ園児を2クラス（2～3歳児クラスと4～5歳児クラス）に分けているが、ベトナム教育訓練省の通達（06/2015/TTLT-BGDĐT-BNV）内の1クラスにおける園児数の規定を満たしておらず、園児が溢れかえってしまっている。本案件実施後、3クラスに分けることにより、園児によりよい学習環境を提供することができる。また、トイレと台所に関しても現在、設備面・衛生面に関して問題があり、新たな施設の建設が望まれている。



水漏れする園舎

3. 供与金額 86,765 米ドル (9,544,150 円)

4. 実施団体 ムオンテ郡人民委員会

令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「結核スクリーニングのための携帯型X線撮影装置整備計画」

1. 案件概要

当地で結核スクリーニングを行っている IRD ベトナムに携帯型X線撮影装置及び周辺機器・ソフトウェアを整備することにより、離島及び僻地等での結核スクリーニング実施を可能とし、もって患者の早期発見及び治療、更なる感染拡大防止に資する。



2. 対象地域と現状

(1) ハイフォン市トゥイグエン郡（ライスアン村， アンソン村， リューキエム村）／カットバ群島  
クアンナム省ヌイタイン郡タムハイ村  
クアンバイ省リーソン郡タイ村

(2) ベトナムにおいては、結核の蔓延が社会的課題の1つとなっている。2018 年では、人口 10 万人当たりの新規発生件数は、182 件であり、日本や他の近隣国と比較しても高くなっている。このため、ベトナム政府は国家結核プログラムを立ち上げて対策に乗り出しているが、結核患者数に減少傾向は認められていない（人口 10 万人あたり 2012 年 117 件，2015 年 112 件）。特に、離島及び僻地等の遠隔地は、ハノイ・ホーチミンのような都市部と比較すると医療のアクセスが不十分であるため、結核のスクリーニングが十分でないため、潜在的な結核患者数が多いことが示唆されている。



現在使用している X 線検査機器を運ぶトラック

3. 供与金額 87,211 米ドル (9,593,210 円)

4. 実施団体 IRD ベトナム